

教科	総合的な探究の時間	科目	総合的な探究の時間3	履修区分	必修	使用教科書
添削指導回数	1	面接指導回数	1	単位認定試験回数		副教材等

学習の目標

性自認や性的指向が人それぞれであることを尊重し、誰もが自分らしく生き生きと活躍する社会を実現するために多様な性のあり方を受け入れる必要性を理解している。
 性自認及び性的指向を理由とする不当な差別や偏見がある現状を踏まえ、その解決に向けて仮説を立て、検証方法を考え、計画を立案している。
 性的マイノリティの方々が直面する問題やその解消のために必要とされる取り組みを理解するとともに、自らの意思で探究に取り組もうとしている。

学習に取り組む際の注意事項

添削指導	提出期間に間に合うように提出する（システムは1枚ずつ、紙は6枚ずつ）。
面接指導	各期に開講する番号を確認し計画的に出席する。 ●視聴票による減免なし
単位認定試験	単位認定試験なし
単位修得	（認定）に当たったの基準
評価方法	各単元ごとに3観点で評価（A・B・C）し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。

学習内容・計画

単元名（教科書ページ）	添削指導	面接指導				単位認定試験	観点別評価	
	No.	開講番号	開講期	視聴票 NHK高校講座 <small>放送局インターネット課</small>	観点		評価規準	
性的マイノリティへの理解と多様性に開かれた社会を実現するための方法	1	①	I・II・III期			知識・技能	多様な性のあり方について正確に収集・理解している。性的マイノリティの方々が直面する問題について理解し、性自認や性的指向は人間が本来持っている多様性の一つであることに気付いている。	
						思考・判断・表現	課題の解決に必要な情報を、目的に応じた手段を選択して収集し、類別して蓄積している。性的マイノリティの方の心理を、事象を比較したり、因果関係を推測したりして整理・分析している。相手や目的、意図に応じて、論理的に表現し、学習活動を振り返って、学習や生活に生かしている。	
						主体的に学習に取り組む態度	性自認や性的指向が原因で問題に直面した方の心に寄り添うために、他の考えを尊重しながら、自分自身はどうすべきか、考察しようとしている。性的マイノリティやその周囲という立場に、突然自らも当事者として置かれる可能性があることの自覚をもち、他を思いやる視点に立って一人ひとりが輝くための環境づくりに貢献し続けようとしている。	